電話	4-2
電話について	4-2
音声電話	4-3
音声電話を利用する	
TVコール	4-6
TVコールを利用する	4-6
着デコ	4-8
	4-8
スピードダイヤル	4-9
簡単な操作で電話をかける	4-9

通話情報確認	4-10
発着信履歴/通話時間を確認する	
発着信制限	4-11
発信先を限定する	4-11
着信を拒否する	4-12
オプションサービス	4-13
オプションサービスを利用する	4-13
更利な機能	4-15
こんなときは	

4

電話



電話について

音声雷話

いろいろな電話とお話しできます。

転送電話/留守番電話など、便利なオプション サービスも利用できます。









TVコール

音声に映像または画像をプラス



海外との通話

音声電話/TVコールをか けたり、受けることができ ます。

国際電話

世界対応 ケータイ

海外での利用

お使いのソフトバンク携帯 雷話の雷話番号をそのまま 海外でも利用できます。

● サービスの詳細については、お問い合わせ先(**②** P.17-41)までご連絡ください。

緊急通報(110、119、118)発信について

ソフトバンク携帯電話(3G)から緊急通 報を行うと、お客様が発信した際の位置情 報を緊急涌報受理機関 (警察など) へ涌知 します。このシステムを「緊急通報位置通 知」といい、受信している基地局測位情報 をもとに算出した位置情報を通知します。

- お申し込み料金、通信料は一切かかりません。
- お客様の発信場所や電波の受信状況によっ ては、正確な位置が通知されないことがあ ります。必ず口頭で、緊急通報受理機関へ お客様の発信場所や目的をお伝えください。
- ●「184」を付けて発信するなど、発信者番号 を非通知にして緊急通報を行ったときは、 位置情報は通知されません。ただし、人命 などに差し迫った危険があると判断したと きは、緊急通報受理機関がお客様の位置情 報を取得することがあります。
- ●国際ローミングを使用しているときは、位 置情報は通知されません。

発信に制限のある機能を利用しているとき

緊急通報の利用は次のとおりとなります。

キー操作ロック	発信可
発信規制	光后り
電波Offモード	
誤動作防止	発信不可
PIN On/Off設定	



音声電話を利用する

音声電話を受ける

音声電話がかかってくると、次のような着 信画面が表示されます。



音声電話着信画面

クローズポジションで受ける

| 音声電話着信画面で「応答」



- かけてきた相手と诵話できます。
- ●受話音量は■で調節できます。

「通話終了」 通話終了

誤動作防止が設定されているとき

● ● を押して誤動作防止を解除してから、 操作してください。

電話帳未登録の相手と通話を終えたとき

- ●電話帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。「新規登録」/「追加登録」 をタップすると、登録操作に進みます。
- ■着信中にできること(タッチパネル)

着信音を一時的に消す	「消音」
簡易留守録で応答する	「留守録」
着信を保留にする	「保留」

●簡易留守録応答中や保留中に電話に出ると きは、「応答」をタップします。

オープンポジションで受ける(ボタン操作)



- かけてきた相手と通話できます。
- ●受話音量は②で調節できます。



電話帳未登録の相手と通話を終えたとき

- ●電話帳に登録するかどうかの確認画面が表示されます。「新規登録」/「追加登録」 を選び●を押すと、登録操作に進みます。
- ■着信中にできること(ボタン)

着信音を一時的に消す 簡易留守録で応答する ◎ ◆ 「簡易留守録」 着信を保留にする

●簡易留守録応答中や保留中に電話に出ると きは、**●**を押します。

使いこなしチェック!

<u>◎便利</u> ◎かかってきた電話を拒否したい◎イヤホンマイクで電話を受けたい◎受話音量を事前に調節したい◎電話番号の非通知/通知を設定したい

- ■こちらの声を相手に聞こえないようにしたい●通話中に相手の声を録音したいほか(でア.4-15~P.4-17)
- ●イヤホンマイク利用時の着信に自動で応答したい ほか (© P.4-22)



音声電話をかける

ここでは、日本国内で音声電話をかける方法を例に説明します。

クローズポジションでかける

「題®」 **●電話番号を市外局番** からダイヤル



- ●ダイヤルを間違えたときは、「CLEAR/ BACK」をタップします。
- 「発信」
 - 相手が電話を受けると、通話できます。
 - ●受話音量は■■で調節できます。
- (回話終了)
 ●通話終了
 - ●電話帳未登録の相手との通話を終えた ときは、電話帳登録の確認画面が表示 されます。

オープンポジションでかける(ボタン操作)

- ●ダイヤルを間違えたときは、※で間違えた場所へ移動し、 るた場所へ移動し、 が回を押します。 カーソル位置から後ろの番号をすべて 削除するときは、 「脚窓」を長く押します。
- - ●相手が電話を受けると、通話できます。
 - ●受話音量は②で調節できます。
- 🕝 🕝 ▶通話終了
 - ●電話帳未登録の相手との通話を終えた ときは、電話帳登録の確認画面が表示 されます。

国際電話をかける

ここでは、日本国内から海外に音声電話を かける方法を例に説明します。

- ◆クローズポジションでの操作を中心に説明 します。
- ●電話番号を市外局番からダイヤル●「メニュー」
- 「国際発信」
- 全 発信する相手の国⇒「発信」
 - ●発信されます。
- (4)「通話終了」➡通話終了
- リストにない国にかけるとき
 ②で「国番号入力」→国番号入力→「OK」→ 「発信」

海外で電話をかける(別途お申し込み必要)

ここでは、海外から日本に音声電話をかける方法を例に説明します。

- ●クローズポジションでの操作を中心に説明 します。
- ●海外にお出かけになるときは、「世界対応 ケータイサービスガイド」を携帯してくだ さい。

海外でのご利用について

- ●無線ネットワークや無線信号、携帯電話の機能設定状態によって動作が異なるため、すべての国や地域での接続を保証するものではありません。
- 「■。」 ⇒電話番号を市外局番からダイヤル⇒「メニュー」
- [国際発信] → 「日本 (JPN)]→ 「発信]
 - ●発信されます。
 - ◆その他の国に発信するときは、「日本 (JPN)」の代わりに、相手のいる国を 選びます。
- (重) 「通話終了」 → 通話終了

ソフトバンク携帯電話にかけるとき

◆相手のいる国にかかわらず、②では「日本 (JPN)」を選びます。

滞在国の一般電話/携帯電話にかけるとき 電話番号を市外局番からダイヤル⇒「発 信」→「滞在国の番号へ発信」

簡易留守録を利用する

電話に出られないとき、本機で相手の用件を録音できます。

- ●電源を切っているときや電波の届かない状態では利用できません。このときはオプションサービスの留守番電話サービスを利用することをおすすめします。
- ◆メッセージ録音中に電話を受けるときは、 「応答」をタップします。
 - ■録音内容は、消去されます。

用件を再生する

- 「MENU」→「電話機能」
 - ➡「簡易留守録再生」
- 再生する用件
 - 再生が終わると、自動的に止まります。

ボタンで操作するとき

■再生中にできること

()内はボタン操作です。

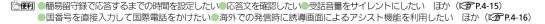
音量調節	
はじめから(前の用件を)再生	「₩」(※)
再生の停止	
次の用件を再生	「∭」(⊚)
用件を削除	「削除」 → 「はい」 (<>> 「はい」)

簡易留守録を解除する

- 「MENU」⇒「設定」 ⇒「通話」タブ
 - マー世記」ソノ
 - ➡「簡易留守録設定」
- 「On/Off設定」→「Off」
 - ●簡易留守録が解除されます。

ボタンで操作するとき

(長く)





TVコールを利用する

TVコールに対応している携帯電話と、映像を見ながら通話できます。

●着信時や発信時、通話中の操作は基本的に 音声電話と同様です。ここでは、TVコール 固有の機能や操作について説明します。

TVコール画面の見かた



TVコール利用についてのご注意

使いこなしチェック!

- ●ソフトバンクのTVコールと異なる形式の 携帯電話と接続したときは、通話が切れ ることがあります。(通話が切れるまでの TVコール料金はかかります。)
- ●テレビ視聴中/録画中は発信できません。

TVコールを受ける

TVコールがかかってくると、次のような 着信画面が表示されます。



TVコール着信画面

クローズポジションで受ける





あらかじめ登録されている代替画像が 相手に送信されます。(相手にTVコー ル料金はかかります。)

[通話終了] →通話終了

誤動作防止が設定されているとき

を押して誤動作防止を解除してから、 操作してください。

■通話中にできること(タッチパネル)

画面表示切替	「メニュー」◆「TVコール 画面設定」◆表示する内容
映像切替	「 切替 」 (タップするたびに切替)
操作方法の確認	「メニュー」▶「ヘルプ」



● TVコール着信に自動で応答したい ほか (**2**を**P.4-15**)

●送信画像の明るさを調整したい。TVコール開始時にカメラからの映像を送信したい。TVコール開始時にスピーカーホンを利用しない。TVコール開始時にアラらの音声を消したい。「まか」(『全子P4-17~P4-22)

オープンポジションで受ける(ボタン操作)

| | TVコール着信画面で||<u>|</u>|



●あらかじめ登録されている代替画像が 相手に送信されます。(相手にTVコー ル料金はかかります。)

② ●通話終了

■通話中にできること(ボタン)

画面表示切替	◎ (押すたびに切替)
代替画像/ 映像切替	● (押すたびに切替)
操作方法の確認	⊚→「ヘルプ」

TVコールをかける

- クローズポジションでかける
- 「メニュー」⇒「TVコール」



- ●相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。
- ●通話中にできることは、TVコールを受けたときと同様です。
- 「通話終了」→通話終了

- オープンポジションでかける(ボタン操作)
- ダイヤルボタンで
 電話番号をダイヤル
 ・



- 「TVコール」
 - ●相手がTVコールを受けると、相手の画像が表示されます。
 - ●通話中にできることは、TVコールを受けたときと同様です。
- ⑥ ●通話終了

電話

着デコを利用する

相手の着信画面をデコレーションできます。

- お申し込みは不要です。
- ●着デコ対応のソフトバンク携帯電話で有効 となります。
- ●着デコは、送信に成功したとき、発信者側に課金されます。

着デコで雷話を受ける

着デコを利用して電話がかかってくると、次のような着信画面が表示されます。



着デコ着信画面

●画面下部のソフトキーが表示されないことがありますが、通常の音声電話/TVコールを受けたときと同様の操作が行えます。

🚹 着デコ着信画面で「応答」

かけてきた相手と通話できます。

「通話終了」 通話終了

●相手から送られてきた着デコファイル は、着信履歴から確認または保存できます。

誤動作防止が設定されているとき

● ● を押して誤動作防止を解除してから、 操作してください。

着デコ着信時のご注意

●着信側の設定によっては、着信時に着デコファイルが再生されないことがあります。

着デコで電話をかける

電話番号を入力して、着デコ発信する方法 を例に説明します。

- - ▶「メニュー」
 - ➡「着デコ発信」



「着デコファイル」

- (3) 「着デコフォルダ」⇒利用する着デコファイル
 - ●着デコファイルを確認するときは、「**再 生**」をタップします。
- ☑ 「発信」
 - 相手に発信されます。
 - ●発信するまでに時間がかかることがあります。
- 「通話終了」
 ●通話終了

はじめて着デコ発信すると

- ●確認画面が表示されます。画面の指示に 従って操作してください。
- ■以降確認画面を表示するときは、確認画面で「解除」(□)をタップします。
- TVコールで着デコ発信するとき ② のあと「発信種別」 → 「TVコール発 信 | ◆ ②



簡単な操作で電話をかける

スピードダイヤルに登録する

電話帳に登録している相手に、より早く電話をかけられるようにします。

- 「MENU」⇒「電話機能」
- 闷 「スピードダイヤル/メール」
- 登録する番号◆登録する電話番号の電話帳
- ✓ 登録する電話番号



- ●スピードメールの設定画面が表示されます。このあと、E-mailアドレスを選ぶと、簡単にメールを作成できる相手として登録することができます。このとき、母は必要ありません。
- 🕞 「設定しない」

┌子」▶登録完了

続けて他のスピードダイヤルを登録するときは、るときは、るへ回をくり返します。

イヤホンマイクを使って発信できるようにするとき

- ◆イヤホンマイクを使って発信する相手を、■に登録してください。
- スピードダイヤルを解除するとき ②で団動解除する番号◆「メニュー」◆ 「解除」/「全件解除」◆「はい」
- ■全件解除するときは、番号を選ぶ必要はありません。

スピードダイヤルを利用する

「■」 → 登録した相手の番号 (0~99)

💽 「発信」

TVコールをかけるとき

②で**⊙**▶「スピードTVコール」

着デコ発信するとき

- ②で⑥◆「スピード着デコ」◆「着デコファイル」◆「着デコファルグ」(または「通話履歴参照」)◆利用する着デコファイル(または利用する履歴)◆「発信」
- ■着デコファイルを作成して発信すること もできます。
- イヤホンマイクを使って電話をかけるとき
- ◆待受中に、「ビビッ」と音が鳴るまで長く スイッチを押します。電話を切るときも、 長くスイッチを押してください。



発着信履歴/通話時間を確認する

発着信履歴を確認する

最近の発着信の履歴を確認できます。



電話



- ごでも操作できます。
- ●全通話履歴、発信履歴(日時順、頻度順)、着信履歴がタブごとに分類されています。

🕟 確認する履歴

●着デコの履歴では、このあと「再生」 をタップすると着デコファイルを確認 できます。

同じ番号に2回以上同じ方法で発信すると

最後にかけた発信履歴だけが記憶されます。(S!一斉トーク発信/着デコ発信を除く)

通話時間を確認する

直前(前回)や累積の通話時間の目安を確認できます。

- 「MENU」⇒「設定」→「通話」タブ
- 🕟 「通話時間・データ通信」



通話時間・データ通信画面

「通話時間明細」



「発信通話時間」/
「着信通話時間」

発信通話時間/着信通話時間をリセットす るとき

②のあと「リセット」⇒操作用暗証番号入力⇒「OK」⇒「はい」



発信先を限定する

電話帳に登録されている相手や、あらかじ め指定した電話番号だけに、電話がかけら れるようにすることができます。

電話帳を利用して制限する

- **⋒**「MENU」**→**「設定」
 - **▶** 「通話」タブ
 - → 「発着信制限」
- 🥟 「発信先限定」
 - ▶操作用暗証番号入力
 - → LOK1



発信先限定画面

「電話帳限定」⇒「On」

電話帳限定を「On」にすると

●電話帳新規登録/編集時に、操作用暗証 番号の入力が必要となります。

電話番号を指定して制限する

- 電話番号を指定する
- 発信先限定画面で「電話番号指定」



電話番号指定画面

- (許可リスト)
- 🕝 登録する場所
- 電話番号入力⇒「完了」
 - 複数の電話番号を指定するときは、○②をくり返します。
- 電話番号指定での限定を有効にする
- 電話番号指定画面で 「On/Off設定」
- [On]





あらかじめ指定した電話番号からの着信。 電話帳に登録されていない相手や電話番号 非通知の着信を拒否することができます。

指定した電話番号からの着信を拒否する

- 電話番号を指定する
- 「MENU I ➡ 「設定 I
 - ▶「通話」タブ
 - ▶ 「発着信制限 |
- 「着信拒否 |
 - ▶操作用暗証番号入力
 - ⇒ ΓOK I



着信拒否画面

「電話番号指定」



雷話番号指定画面

- 「拒否番号リスト」
- 「<未登録> |
- 雷話番号入力⇒「完了」
 - 複数の電話番号を指定するときは、 ~3をくり返します。
- 雷話番号指定での限定を有効にする
- 電話番号指定画面で 「On/Off設定」
- √ Con
 √

電話帳未登録の相手からの着信を拒否する

- 着信拒否画面で「電話帳以外」
- 🕟 「On」

雷話帳に「P(ポーズ)」が含まれているとき 「P (ポーズ) 」より前の電話番号が一致し ていても、着信は拒否されます。

雷話番号非通知の着信を拒否する

- ◆公衆電話や通知不可電話からの着信も拒否 されます。
- 着信拒否画面で「非通知」
- 闪 ΓOn J



オプションサービスを利用する

次のサービスが利用できます。

●転送電話サービス(「TVコール」を除く)と 留守番電話サービスを同時に設定すること はできません。

転送電話 サービス	圏外時や電話に出られない とき、あらかじめ指定した 電話番号へ転送します。
留守番電話 サービス	圏外時や電話に出られない とき、留守番電話センター で伝言をお預かりします。
割込通話 サービス※	通話中にかかってきた電話 を受けたり、他の相手へ電 話をかけられます。
グループ通話 サービス※	複数の相手と同時に通話で きます。
発信者番号 通知サービス	お客様の電話番号を相手に 通知したり、通知しないよ うにします。
発着信規制 サービス	電話発着信を状況に合わせて制限できます。

[※] 別途お申し込みが必要です。

転送電話サービスを開始する

電話帳に登録している電話番号に、「呼出 あり」で転送する方法を例に説明します。

- **∏**「MENU」➡「設定」
 - ➡「通話」タブ
- 🕟 「留守番・転送電話」



留守番・転送電話画面

(転送電話)



☑ 設定する通話の種類

🕞 「呼出あり」



- (電話帳)
 - ▶登録する電話番号の電話帳
- 🕝 登録する電話番号
 - ●電話帳に電話番号が1件だけ登録されているとき、②は必要ありません。
- (完了)
- ② 設定する呼出時間

着信音を鳴らさずに電話を転送するとき ⑤で「呼出なし」◆⑥~⑥ 転送先の電話番号を入力するとき

は送先の電話番号を入力するとき ⑤で「電話番号入力」◆転送先電話番号 入力◆「完了」◆設定する呼出時間





電話

「**呼出あり**」で留守番電話を利用する方法 を例に説明します。

留守番・転送電話画面で「留守番電話」 ➡ 「設定」



「呼出あり」⇒設定する呼出時間

着信音を鳴らさずに留守番電話センターで 応答するとき ②で「呼出なし」

着信お知らせ機能について

電源を切っているときや圏外にいるときの 着信を留守番電話センターで記憶し、電波 の届く状態になったときにインフォメー ションでお知らせします。

- ●留守番電話サービスを開始しているときだけ有効となります。
- 「MENU」 → 「設定」→ 「通話」タブ



通話設定画面

- 「着信お知らせ機能」⇒「発信」
 - 以降は、アナウンスに従って操作して ください。

- 伝言を再生する
- 留守番・転送電話画面で 「留守番電話」
- 🔎 「留守番電話再生」
 - ●以降は、アナウンスに従って操作して ください。

伝言ありのマークを消すとき ②で「留守番電話アイコン消去」◆「はい」

転送電話/留守番電話を停止する

留守番・転送電話画面で 「留守番・転送停止」



「はい」



着信時

■着信中の操作

かかってきた雷話を拒 着信中に「拒否」 否したい

[着信拒否]

かかってきた電話を保 着信中に「保留」 留にしたい

このあと電話に出るときは、「応答」をタップします。

[応答保留]

イヤホンマイクで電話 着信中にイヤホンマイクのスイッチ(長く)

を受けたい

通話を終了するときは、再度イヤホンマイクのス 「イヤホン着信」 イッチを長く押します。

■簡易留守録

答したい

かかってきた雷話を一一音声雷話着信中に「留守録」

時的に簡易留守録で応 ● このあと電話に出るときは、「応答」をタップします。 (録音内容は消去されます。) 「簡易留守録]

簡易留守録で応答する「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ⇒「簡易 までの時間を設定した「留守録設定」→「応答時間設定」→砂数入力→ 「決定」

[広答時間設定] 応答文を確認したい

「MFNU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「簡易 [**応答文再生**] 留守録設定 | ▶ 「応答文再生 |

再生を終わるときは、「CLEAR/BACK」をタップ します。

にしたい

受話音量をサイレント 「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」 タブ ⇒ 「簡易 留守録設定 | ▶ 「音量設定 | ▶ 「サイレント |

[音量設定]

用件を全件削除したい「MENU」⇒「電話機能」⇒「簡易留守録再生」 [全件削除] → 「メニュー」 → 「全件削除」 → 操作用暗証番 号入力⇒「OK」⇒「はい」

■TVコール自動応答(リモートモニタモード)

で応答したい

TVコール着信に自動 田通操作 「MENU」→「設定」→「通話」タブ ♪「TVコール設定」
♪「リモートモニタモード」 [リモートモニタモード] →操作用暗証番号入力→「OK」→下記の操作

電話帳から相手を登録する

「自動応答番号リスト」 → ③で [2] 「<未登録>」 ⇒「メニュー」⇒「変更」⇒「電話帳参照」⇒ 登録する電話番号の電話帳→登録する電話番号 ●電話番号を入力するときは、「<未登録>」をタッ プレます。

通話履歴から相手を登録する

「自動応答番号リスト」⇒◊○で□□「<未登録>」 ⇒「メニュー」⇒「変更」⇒「通話履歴参照」⇒ 登録する履歴

自動応答を設定する

「On/Off設定」 ⇒ 「On」 ⇒ 「OK」

「On」にすると、着信時に自動応答音が鳴ります。 (マナーモード設定中も鳴ります。) ご利用後は 「Off」にすることをおすすめします。

自動応答番号を編集/ 削除したい

| 共通操作 「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ →「TVコール設定」
→「リモートモニタモード」 [自動応答番号リスト] →操作用暗証番号入力→「OK」→「自動応答番 号リスト」⇒下記の操作

番号を編集する

編集する番号/名前→番号修正→「完了」

番号を削除する

「削除」 ⇒ 「はい」

応答時間を設定したい | 「MENU | → 「設定 | → 「通話 | タブ → 「TVコー

[応答時間] ル設定」 ⇒「リモートモニタモード」 ⇒ 操作用 暗証番号入力⇒「OK」⇒「応答時間」⇒秒数入 力⇒「決定」



発信時

■発信時の操作

受話音量を事前に調節 「MFNU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 音・表示設定画面で「受 したい 話音量調節 | →設定する音量→「決定 | [受話音量調節] 電話番号の非通知/通 電話番号入力後に「メニュー」⇒「発信者番号 知を設定したい 非通知 | / 「発信者番号通知 | [発信者番号非通知/ 発信者番号通知] デュアルモード設定時 電話番号入力後に「メニュー」→「回線選択(音 に回線を指定して発信 声)」/「回線選択 (TVコール)」→利用する回線

■国際発信

したい

[回線選択]

国番号を直接入力して 「歴録」 → 「※」「※」(「+」表示) → 国番号入力 → 電 国際電話をかけたい 話番号入力(先頭の「0」を除く) → 「発信」

[国番号入力] ● イタリアなど電話番号の先頭に「0」がある国にか けるときは、「0」を省かずに入力してください。

能を利用したい [海外発信アシスト機能]

画面によるアシスト機 イヤル⇒ 「発信」 ⇒下記の操作

- ■国番号が付加されているときは、誘導画面は表示さ れません。
- このあと「チェック」をタップし、「今後はこの機 能を使用しない」にチェックを入れておくと、以降 は海外発信アシスト機能が「Off」になります。

滞在国から日本の一般電話/携帯電話の番号にかける 「日本の番号へ発信」 ⇒ 「発信」

滞在国から他国(日本以外)の一般電話/携帯 電話の番号にかける

「その他の国の番号へ発信」 ⇒ 発信する相手の国 → 「発信」

を無効にしたい

海外発信アシスト機能「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ⇒「国際 発信設定 | ▶ 「海外発信アシスト機能 | ▶ 「Off |

「海外発信アシスト機能Off」 ●「Off」にすると、以降海外での発信時には、ダイ ヤルした番号がそのまま発信されますのでご注意く ださい。

よく利用する国際コー ドを設定したい [国際コード設定]

「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「国際 発信設定 | ▶ 「国際コード設定 | ▶ 操作用暗証 番号入力⇒「OK | ⇒国際コード入力⇒「完了 |

国番号を追加/変更/ 削除したい [国番号リスト] 操作

| 共通操作 | 「MENU | → 「設定 | → 「通話 | タブ → 「国際発信設定 | → 「国番号リスト | → 下記の

国番号を追加する 「<未登録>」→国名入力→「完了」→国番号入

カ⇒「完了」 国番号を変更する

変更する国名 → 「変更 | → 国名入力 → 「完了 | → 国番号入力⇒「完了|

国番号を削除する 削除する国名⇒「削除」⇒「はい」



通話中

■音声雷話/TVコール共通

[トーン送出Off]

こちらの声を相手に聞 音声電話で聞こえないようにする こえないようにしたい 通話中に「ミュート」 [ミュート] ● 解除するときは、「ミュートオフ」をタップします。 TVコールで聞こえないようにする 通話中に「メニュー」⇒「ミュート」 解除するときは、同様の操作で「ミュートオフ」を タップします。 スピーカーホンのOn/ 音声電話でOnにする 通話中に 「■ 」 → 切替メッセージ表示中に 「OK」 Offを切り替えたい [スピーカーホン] ● 解除するときは、スピーカーホン通話中に「 をタップします。 TVコールでOffにする 通話中に「🚄」 音声の出力先を変更し | 通話中に「メニュー」⇒「音声切替」⇒「本体」/ たい □ Bluetooth | [音声切替] ● 「Bluetooth」を選んだときは、このあと接続する 機器をタップします。 通話中に電話帳を確認 通話中に「メニュー」 ⇒ 「電話帳」 ⇒ 確認する電 したい 話帳 [電話帳確認] ● 通話中画面に戻るときは、「CLEAR/BACK | を2 回タップします。 通話中に電話帳に登録 通話中に「メニュー」 ⇒ 「電話帳」 ⇒ 「メニュー」 したい → 「新規登録」 → 必要項目入力 → 「保存」 [電話帳登録] ●通話中画面に戻るときは、「CLEAR/BACK」を タップします。 トーン信号を送らない 通話中に「メニュー」 ⇒ 「トーン送出Off」

通話を保留したい 【保留】 ・音声電話の保留には、「割込通話サービス」または 「グルーブ通話サービス」のお申し込みが必要です。 ・音声電話の保留を解除するときは、保留中に「メ ニュー」をタップしたあと、「通話再開」をタップ します。

をタップします。

● TV/コールの保留を解除するときは、保留中に「再開」

■音声電話専用

通話中に相手の声を録	音声電話通話中に「メニュー」 ⇒ 「音声メモ録
音したい	音」 ⇒ 録音開始 ⇒ 「停止」 ⇒ 録音終了
[音声メモ録音]	
通話中にメールを確認 したい [メール確認]	音声電話通話中に「メニュー」 「メール」 確認するメールボックス 確認するフォルダ 確認するメール ● 通話中画面に戻るときは、「CLEAR/BACK」を3 同タップします。
通話中にメールを作成	音声電話通話中に「メニュー」 「メール」
したい	「新規作成」 / 「SMS新規作成」 メール作成
[メール作成]	「送信」

■TVコール専用

■ 1 4 → 1 × 43 (1)	
送信画像の明るさを調	TVコール通話中に「メニュー」⇒「明るさ調整」
整したい	⇒設定する明るさ⇒「OK」
[明るさ調整]	カメラからの映像送信時だけ有効です。



着デコ

個ノコ	
着デコファイルを作成 したい [新規作成]	(共通操作) 「MENU」 → 「データフォルダ」 → 「着デコ」 → 「メニュー」 → 「新規作成」 → 「テキスト」 → テキスト入力 → 「完了」 → 「イメージ」 → 下記の操作
	静止画を利用する 「画像」 → 「ピクチャーフォルダ」 → 利用する画像 → 「サウンド」 → 利用するサウンドの保存場所 → 利用するサウンド → 「はい」 / 「いいえ」 → 「保存」 → 「ここに保存」
	動画を利用する 「ムービー」 → 「ムービーフォルダ」 → 利用する 動画 → 「はい」 / 「いいえ」 → 「保存」 → 「ここに保存」
	Flash [®] アニメーションを利用する 「Flash [®] 」→利用するファイル→「はい」/「い いえ」→「保存」→「ここに保存」
着デコファイルを編集 したい [編集]	「MENU」・「データフォルダ」・「着デコ」・ 団調集するファイル・「メニュー」・「編集」 内容編集・「保存」・「新規保存」/「上書き保存」 ● 新規保存のときは、このあと「ここに保存」をタップします。
送られてきた着デコ ファイルを保存したい [着デコファイル保存]	「♚ャ」→選択保存する履歴→「メニュー」→「着
着デコの発着信を無効 にしたい [On/Off設定]	「MENU」→「設定」→「通話」タブ→「着デコ設定」→「On/Off設定」→「Off」→操作用暗証番号入力→「OK」
着デコの着信画面を表示しない [着デコ優先設定]	「MENU」 → 「設定」 → 「通話」タブ → 「着デコ設定」 → 「着デコ優先設定」 → 「Off」

したい [カメラ起動/ビデオカメラ起動]

カメラなどを起動して「共通操作」「MENU」⇒「データフォルダ」⇒ 着デコファイルを作成 「着デコ」 ⇒ 「メニュー」 ⇒ 「新規作成」 ⇒ 「テ **キスト**」 ▶ テキスト入力 ▶ 「完了」 ▶ 「イメー ジ」➡下記の操作

カメラで静止画を撮影する

「保存」 ⇒ 「ここに保存」

カメラで動画を撮影する

「ムービー」⇒「ビデオカメラ起動」⇒「◯」(撮 影開始) ⇒ 「● | (撮影終了) ⇒ 「登録 | ⇒ 「は い | / 「いいえ」 ⇒ 「保存」 ⇒ 「ここに保存」

たい [再発信選択画面]

着デコ発信失敗時に手「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「着デ 動で発信方法を選択しコ設定」→「再発信選択画面」→「On」

発着信履歴

かけたい

履歴を利用して電話を 発信した相手に再発信する

「學局」→利用する履歴→「発信」

「リダイヤル/着信履歴] ● TVコールをかけるときは、「発信」の代わりに「メ ニュー | をタップしたあと、「TVコール | をタップ します。

以前かけてきた相手に発信する

「╚っ」→利用する履歴→「発信」

TVコールをかけるときは、「発信」の代わりに「メ ニュー | をタップしたあと、「TVコール | をタップ します。

を作成したい [メール作成]

履歴を利用してメール「優易」→「類別用する履歴→「メニュー」→「メー ル作成」 ⇒ 「S!メール」 / 「SMS」 ⇒ メール作 成⇒「送信」



履歴を利用して電話帳 に登録したい [電話帳に登録]	「※■」 ※ 図別用する履歴 ※ 「メニュー」 》 「電話帳に登録」 ※ 「新規登録」 ※ 必要項目入力 ※ 「保存」 ● 「追加登録」を選ぶと、既存の電話帳に追加できます。
履歴を利用して着デコ 発信したい [着デコ発信]	「❷ _◎ 」 ● 四週利用する履歴 ● 「メニュー」 ● 「着 デコ発信」 ● 「着デコファイル」 ● 着デコファ イル選択/作成 ■ 「発信」
履歴を利用してS!一斉 トークを発信したい [S!一斉トーク発信]	「��」 ● 理動利用する履歴 ● 「メニュー」 ● 「S! 一斉トーク発信」 ● 「発信」 ● あらかじめ私の状況接続設定を「オンライン」にしておいてください。
履歴を削除したい [削除/全件削除]	1 件削除する 「๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋ ๋
	すべて削除する 「❷□」→「メニュー」→「全件削除」→操作用 暗証番号入力→「OK」→「はい」
回数順の発信履歴を表 示しない [通話履歴設定]	「MENU」 ● 「電話機能」 ● 「通話履歴設定」 ● 「回数順表示なし」 ● 「回数順表示あり」にするときは、操作用暗証番号の入力が必要です。

戸 マ	
少 1用1三	「時間/ナーツ・用信
ツ 遺信	5時间/ナーツ選信

■通話時間

音声電話通話中に通話 時間お知らせ音を鳴ら したい [通話中時間お知らせ音]	
通話中に通話時間を表示しない [通話中時間表示]	「MENU」 → 「設定」 → 「通話」タブ → 「通話時間・データ通信」 → 「通話中時間表示」 → 「Off」

通話時間の目安を消去 「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」 タブ ⇒ 「通話 したい 時間・データ通信」⇒「通話時間明細」⇒「リ [リセット] セット」 ⇒操作用暗証番号入力 ⇒「OK」 ⇒「はい」

■データ通信

データ通信量の累積を「MENU」→「設定」→「通話」タブ→「通話 確認したい | 時間・データ通信 | → 「データ通信明細 | → 「累 [累積データ通信] 積データ通信」 データ通信量の目安を「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ⇒「通話 消去したい | 時間・データ通信 | → 「データ通信明細 | → 「リ

[リセット] セット | ⇒ 「はい」

発信先限定

たい

発信先許可電話番号を
【共通操作】「MENU」

「設定」

「通話」タブ 電話帳などから登録し → 「発着信制限」 → 「発信先限定」 → 操作用暗 証番号入力⇒「OK」⇒「電話番号指定」⇒「許 [許可リスト登録] 可リスト」→[選輯「<未登録>」→「メニュー」 ⇒下記の操作

> 電話帳から登録する 「雷話帳参照」→登録する雷話帳→登録する雷話 番号

通話履歴から登録する

「通話履歴参照」→登録する履歴

ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」→登録する相手 除したい

許可リストを編集/削 【共通操作】「MENU」 ▶ 「設定」 ▶ 「通話」タブ → 「発着信制限」 → 「発信先限定」 → 操作用暗 [許可リスト編集] | iii番号入力⇒「OK」⇒「電話番号指定」⇒「許 可リスト↓⇒下記の操作

雷話番号を編集する

編集する雷話番号/名前→雷話番号編集→「完了」

雷話番号を削除する

頭 削除する電話番号/名前 ⇒「メニュー」 ⇒ 「削除」 ⇒ 「はい」

着信拒否

着信拒否電話番号を電 | 「共通操作」「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ LI

話帳などから登録した → 「発着信制限」 → 「着信拒否」 → 操作用暗証 番号入力→「OK | →「雷話番号指定 | →「拒否 [拒否番号リスト登録] | 番号リスト」 ▶ [理報 「<未登録>」 ▶ 「メニュー」 ⇒下記の操作

雷話帳から登録する

「電話帳参照」 → 登録する電話帳

涌話履歴から登録する

「诵話履歴参照」→登録する履歴

ともだち状況メンバーリストから登録する 「ともだち状況メンバーリスト」→登録する相手

集/削除したい [拒否番号リスト編集]

拒否番号リストを編 | 「共通操作 | 「MENU | ⇒ 「設定 | ⇒ 「通話 | タブ → 「発着信制限」 → 「着信拒否」 → 操作用暗証 番号入力⇒「OK」⇒「電話番号指定」⇒「拒否 番号リスト↓⇒下記の操作

電話番号を編集する

編集する雷話番号/名前→雷話番号編集→「完了」

雷話番号を削除する

頭 削除する電話番号/名前 ⇒「メニュー」 ⇒ 「削除」 ⇒ 「はい」

緑しない [通話履歴への記録]

着信拒否している相手「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「発着 からの着信を履歴に記 信制限」→「着信拒否」→操作用暗証番号入力 → 「OK | → 「通話履歴への記録 | → 「記録しない |

オプションサービス

■オプションサービス全般

オプションサービスの「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 確認す 設定状況を確認したいるサービス⇒「設定確認」

- [設定確認] ●「留守番・転送電話」、「発番号通知・表示」、「発着 信制限」、「割込通話」で確認できます。
 - ●「発着信制限」を選んだときは、制限の種類/規制 内容を選びます。

■割込通話サービス (別途お申し込み必要)

定したい

割込通話サービスを設「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ⇒「割込 通話 | ⇒ 「On |

[割込通話]

電話を受けたい

通話中にかかってきた

音声電話通話中に割り込み着信音が聞こえたら ⇒「保留して応答」

- [割込通話着信] 以降「切替」をタップするたびに、通話相手を切り 替えられます。
 - ●「通話終了」をタップすると通話中の電話は切れ、 保留にしていた相手と通話が始まります。

■グループ通話サービス(別途お申し込み必要)

かけたい

通話中の電話を保留に 音声電話通話中に電話番号入力→ 「発信」

して別の相手に電話を ● 発着信履歴も利用できます。

[通話中発信]

相手を切り替えながら一音声電話通話中に「切替し 通話したい

以降「切替」をタップするたびに、通話相手を切り [切替通話] 替えられます。



複数の相手と同時に通 話したい

切替通話中に「メニュー」⇒「グループ通話」⇒ 「すべてと诵話」

「すべてと通話] を保留にしたい

通話相手(1人)以外 グループ通話中に通話する相手の電話番号/名 前 → 「特定の相手と通話」

[特定の相手と通話] ■発着信規制サービス

を変更したい [規制用暗証番号変更]

発着信規制用暗証番号 「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「発着 信制限 | ▶ 「規制用暗証番号変更 | ▶ 現在の発 着信規制用暗証番号入力⇒「OK」⇒新しい発着 信規制用暗証番号入力⇒「OK」⇒もう一度新し い発着信規制用暗証番号入力⇒「OKI

LI

発信を規制/解除した | 「共通操作 | 「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ → 「発着信制限」 → 「発信規制」 → 下記の操作

「発信規制」

発信規制を設定する

規制する項目⇒「On」→発着信規制用暗証番号 入力⇒「OK I

- SMSの発信も規制されます。
- SI―吝トークの発信は、規制されません。
- 発信規制の項目は、次のとおりです。
- ■全発信規制:緊急通報を除くすべての発信を規制
- ■国際発信全規制・滞在国以外への国際電話の発信 を規制
- ■国際発信規制:滞在国と日本以外への国際電話の 発信を規制

発信規制を全解除する

「全発信規制停止」▶発着信規制用暗証番号入力 → 「OK I

L

「着信規制」

着信を規制/解除した「共通操作」「MENU」⇒「設定」⇒「通話」タブ → 「発着信制限 | → 「着信規制 | → 下記の操作

着信規制を設定する

規制する項目⇒「On I → 発着信規制用暗証番号 入力⇒「OKI

- SMSの着信も規制されます。
- SI―吝ト―クの着信は、規制されません。
- 着信規制の項目は、次のとおりです。
 - 全着信規制: すべての着信を規制
 - 国際着信規制・日本以外での着信を規制

着信規制を全解除する

「全着信規制停止」 → 発着信規制用暗証番号入力 → 「OK I

■発信者番号通知サービス

[発番号通知・表示]

雷話番号の通知/非通「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「発番 知を事前に設定したい 号通知・表示」 → 「On」 / 「Off」



設定

■音声雷話/TVコール共通

ションにした時点で受 けたい

クローズポジションで 「MFNU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」 タブ ⇒ 「スラ の着信をオープンポジーイド通話設定」⇒「オープン通話」⇒「On」

[オープン通話]

るようにしたい [クローズ終話]

クローズポジションに MENU | → 「設定 | → 「通話 | タブ → 「スラ すると通話が終了でき イド通話設定 | ▶ 「クローズ終話 | ▶ 「終話 |

■音声電話

たい

イヤホンマイク利用時 【共通操作】「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ の着信に自動で応答し ▶ 「自動応答(イヤホン)」 ▶操作用暗証番号入 カ⇒「OK」⇒下記の操作

[自動応答(イヤホン)]

自動応答を設定する 「On/Off設定」 ⇒ 「On |

●「On」にすると、着信時に自動応答音が鳴ります。 (マナーモード設定中も鳴ります。) ご利用後は 「Off」にすることをおすすめします。

応答までの時間を設定する 「応答時間」 → 秒数入力 → 「OK」

■TVコール

TVコール開始時にカ「MENU」 ⇒「設定」 ⇒「通話」タブ ⇒「TVコー したい

メラからの映像を送信 ル設定 | → 「送信画像切替 | → 「カメラ選択 | → 「アウトカメラ」

[カメラ選択]

ない

TVコール開始時にス 「MENU」 ⇒ 「設定」 ⇒ 「通話」タブ ⇒ 「TVコー ピーカーホンを利用し ル設定 | → 「スピーカーホン | → 「Off |

[スピーカーホン]

[マイクミュート]

TVコール開始時にこ 「MENU」 → 「設定」 → 「通話」タブ → 「TVコー ちらの音声を消したい ル設定 | ⇒「マイクミュート | ⇒「On |

画像を設定したい

相手に表示される代替 「MENU」 → 「設定」 → 「通話」タブ → 「TVコー ル設定 | ▶ 「送信画像切替 | ▶ 「代替画像選択 | [代替画像選択] → 設定する画像の保存場所→ 設定する画像 → 「決 定日

画質を設定したい 「受信画質設定/送信画質設定」 ⇒ 設定する画質

受信画像 / 送信画像の 「MENU」 → 「設定」 → 「通話」タブ → 「TVコー ル設定」→「受信画質設定」/「送信画質設定」

たい

保留中相手の画面に表 「MENU」 → 「設定」 → 「通話」 タブ → 「TVコー 示される画像を設定し ル設定 | → 「保留中ガイダンス表示 | → 設定す る画像の保存場所→設定する画像→「決定」

[保留中ガイダンス表示] ● きせかえアレンジのときは、画像を選ぶ必要はあり ません。

法を設定したい

バックライトの点灯方 「MENU」 → 「設定」 → 「通話」 タブ → 「TVコー ル設定 | ▶「バックライト | ▶設定する点灯方法

[バックライト] | ●「通常設定に従う」にすると、「ディスプレイ設定」 のバックライトの設定内容に従って動作します。



着信時



簡易留守録/音声メモが利用できない

- 録音可能時間が12秒以下のときや、す でに20件録音されているときは利用で きません。不要なメッセージを削除し てください。
- TVコールでは、簡易留守録/音声メモ は利用できません。

発信時



スピードダイヤルで発信できない

機能別ロックで雷話帳を使用禁止にし、 ていませんか。このときはスピードダ イヤルで発信できません。

電話がかけられない

- ●誤動作防止が設定されていませんか。 このときは、誤動作防止を解除してく ださい。
- ◆ キー操作ロックが設定されていません。 か。このときは、キー操作ロックを解 除してください。
- ●雷波Offモードが設定されていません。 か。このときは、電波Offモードを解 除してください。

雷話がつながらない

- 相手の雷話番号を市外局番からダイヤ ルしていますか。市外局番など、「0」 で始まる相手の雷話番号からダイヤル してください。
- ●「圏外」が表示されていませんか。電 波の届く場所に移動してかけ直してく ださい。

通話中



TVコール通話時、送信映像が乱れる

● 背景に動きがあると、映像がコマ送りに なったり乱れたりすることがあります。

TVコール通話時、代替画像に切り替 わる

TVコールで長時間通話していませんで したか。TVコール通話時、カメラ周辺 の温度が高くなると、自動的に代替画 像に切り替わります。このときは、し ばらくたってからご利用ください。

通話しづらい

- 騒音がひどい場所では、正しく通話が できないことがあります。
- スピーカーホン利用時は受話音量を確 認してください。受話音量を上げると 通話しづらくなることがあります。

通話が途切れたり、切れる

- ●雷波の届きにくい場所ではありません。 か。電波状態表示を確認しながら、電 波の届く場所に移動してかけ直してく ださい。
- ●雷池切れになっていませんか。このと きは雷池パックを充雷するか、充雷さ れている予備の雷池パックと交換して ください。

通話中に「プチッ」と音が入る

移動しながら通話していませんか。電 波が弱くなって別のエリアに切り替わ るときに発生することがあります。故 障ではありません。

相手の声が聞こえない

- 受話音量が小さくなっていませんか。 このときは受話音量を大きくしてくだ さい。(**図** P.4-3)
- ●ハンズフリー機器を利用する設定に なっていませんか。音声の出力先を 「本体」に変更してください。(CTP P.4-17)



その他

- 2
- 「発信通話時間」/「着信通話時間」 が実際の時間と異なる
 - ●着信中や呼び出し中を通話時間に入れていませんか。着信中や呼び出し中は 計算されません。(保留中は通話時間 として計算されます。)
- シャン 転送先の電話番号が登録できない
 - ●「1」、「00」、「0120」、「0990」から 始まる電話番号を登録していません か。110や119、00から始まる国際電 話番号、フリーダイヤル、ダイヤルQ2 などは、転送先として登録できません。